

セガAIサウンドボックス

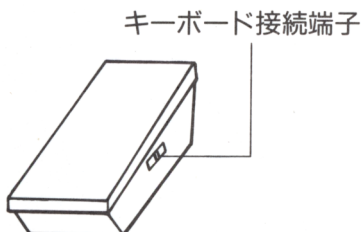
取扱説明書

AI SOUND BOX

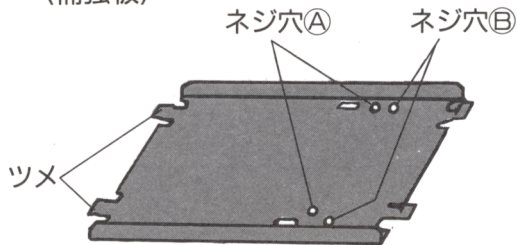
AI

1 各部のなまえ

〈サウンドボックス〉



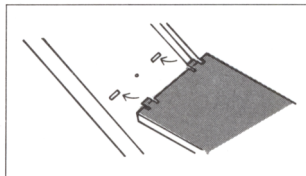
〈補強板〉



※キーボード接続端子の使い方は、4ページをご覧ください。

2 サウンドボックスの取り付け方

1. 補強板のツメをA Iコンピュータ本体裏面のミゾに差し込みます。
2. ネジ穴①にネジをはめ込み、A Iコンピュータ本体と補強板を固定してください。
3. サウンドボックスをA Iコンピュータ本体に取り付けます。
サウンドボックスのミゾと補強板の縁を合わせ、奥まで差し込んでください。
4. ネジ穴②にネジをはめ込み、サウンドボックスを固定します。



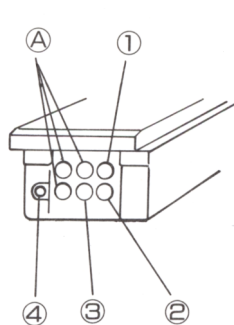
3 サウンドボックスの取りはずし方

1. ネジ穴②のネジをはずしてください。
 2. サウンドボックスを引っぱって、はずしてください。
 3. ネジ穴①のネジをはずし、補強板を本体から取りはずします。
- ※サウンドボックスの取り付け、取りはずしは、必ず電源を切ってから行なってください。
(コースウェアによってはサウンドボックスを使用しないものがあります。その場合でもサウンドボックスを取り付けたままで支障ありません。)
- ※サウンドボックスの楽しみ方は、セガA Iコンピュータ用コースウェアの説明書をご覧ください。

4 サウンドボックスの接続方法

サウンドボックスには、美しい音色を楽しむため、下の図のような専用の音声出力端子が備わっています。

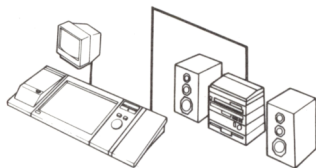
〈各音声出力端子のなまえ〉



- ① AUDIO L (左)
ステレオやラジオセのオーディオ端子 (左) に接続します。
- ② AUDIO R (右)
ステレオやラジオセのオーディオ端子 (右) に接続します。
- ③ EFFECT OUT
テレビのオーディオ端子 (音声端子) に接続します。
- ④ HEAD PHONE
ヘッドホンを使うとき、ここに差し込みます。
- ⑤ 予備端子
今後発売されるコースウェアによって使用することもあります。

I ステレオまたはラジオカセットと接続する場合

より美しい音色を楽しむためには、ぜひ、お手持ちのステレオまたはラジオカセット (ラジオセ) とサウンドボックスを接続して、ご使用になることをおすすめします。



1. AIコンピュータとテレビが接続してあるか確認します。
2. 市販のビデオケーブルを使い、サウンドボックスの出力端子とステレオまたはラジオセの入力端子を接続します。

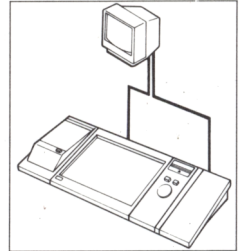
サウンドボックス	ステレオまたはラジオセ
① AUDIO L (左)	音声入力端子 (左) 音声入力端子 (右)
② AUDIO R (右)	

3. テレビの音量を下げ、ステレオまたはラジオセの音量を上げてから使用します。
(コースウェアによってはサウンドボックスを使用しないものがあります。
その場合、サウンドボックスからは音声が出ませんので、テレビの音量を上げてください。)

II テレビ（ビデオ入力端子付き）と接続する場合

サウンドボックスの音声出力端子と、テレビの音声入力端子を接続して、テレビの内臓スピーカーを鳴らすことも可能です。

（ただし、この方法はビデオ入力端子付きテレビをご使用の場合に限ります。）

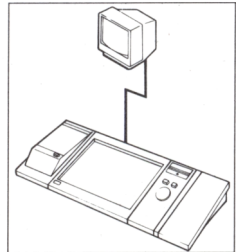


1. A I コンピュータのビデオ音声出力端子とビデオ映像出力端子が、それぞれテレビの音声入力端子と映像入力端子に接続してあるか確認します。
2. 現在、A I コンピュータのビデオ音声出力端子に接続しているケーブルをサウンドボックスの ③ EFFECT OUT につなぎかえます。

（コースウェアによってはサウンドボックス対応になっていないものがあります。その場合はケーブルをサウンドボックスにつなぎかえずに、1. のままで使用してください。）

III その他の場合

サウンドボックスの専用音声出力端子を使わなくても、音色を楽しむことはできます。



●テレビのRF端子を使用している場合

配線を変えずに、音色を楽しむことができます。

（よりよい音色を楽しみたい場合は、Iの方法をおすすめします。）

●テレビのRGB端子を使用している場合

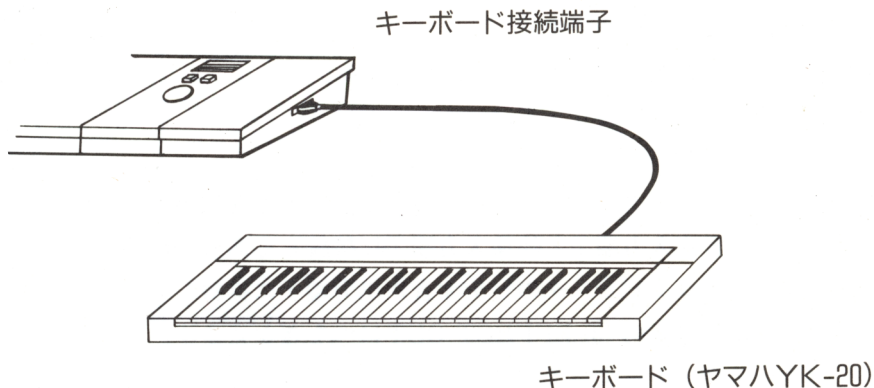
配線を変えずに、音色を楽しむことができます。

（よりよい音色を楽しみたい場合は、Iの方法をおすすめします。）

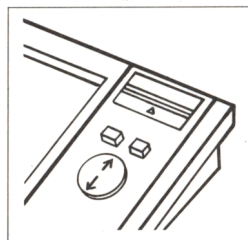
なお、RGB端子を使用している場合、IIの方法はできませんので、ご注意ください。）

5 キーボード接続端子の使い方

このサウンドボックスにキーボード（ヤマハ YK-20）を取り付けると、A I コンピュータが高性能なシンセサイザーとなります。



1. A I コンピュータの電源スイッチを OFF にします。
2. 上の図のようにキーボード（ヤマハ YK-20）を取り付け、電源を ON にします。
3. カースルパッドを使って、好きな音色を選びます。
音色はピアノ、バイオリン、オルガンなど 128 種類あります。
 - ↑ を押すと、次の音色が出ます。
 - ↓ を押すと、すぐ前の音色が出ます。
4. 音色を選んだら、キーボードで演奏を楽しみましょう。
同時に 8 和音まで出すことができます。



※ヤマハ YK-20 に関するお問い合わせは、ヤマハ株式会社または製品取扱店まで。

6 注意

本機は、A I コンピュータ同様たいへん精密な電子機器です。
ご使用の際は、十分注意してください。



この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
品質管理には万全を期しておりますが、万一お気付きの点がありましたら、
下記までお問い合わせください。

株式
会社 **セガ・エンタープライゼス**
教育事業部

〒144 東京都大田区羽田1-2-12

AIサポートセンター

電話 03 (3743) 7511 (日・祭休)